

寺
ごよみ

七 月

一 日 音澤お講
二 日 清掃奉仕
八 日 パークゴルフ大会

永代祠堂会

一五 九時 準備
一六 十一時 お講
午後一時 法要
一七 午後一時 法要
一八 午後一時 法要
一九 午前十時 法要
午後一時 法要
講師：日置宗明師
三重・信明寺住職

寺 報
善 巧
ぜん ぎょう

発 行

〒 938-0862 富 山 県
黒部市宇奈月町浦山 497
白 雪 山 善 巧 寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
<http://www.zengyou.net>



こども盆踊りは8月14日午後6時半

故人を偲びお参りしましょう
永代祠堂会
七月十六・十九日

小学生の頃、ピアノを習っていました。三日市駅を降りてから歩いて五分ほど、桜井高校のすぐそばにある教室でした。教室が終わると桜井高校の校庭に行つて野球部の練習を見るのが何よりの楽しみでした。

ある時、教室を終えて校庭へ行き、ふとカバンの中を見ると財布がないという事件が起きまし

た。教室に戻り家へ電話をしました。財布のないことを父親へ説明すると、「自分でなくしたのなら、自分の足で帰ってこい」と返事がありました。親の言うことは絶対だったので、言われるままに県道を歩いて帰りま

した。途中、線路と交差になり小高い登り道があります。そこで一息ついて周りを見渡すと、後ろのほうに黒い車が止まっています。少し気に止めた。しばらくして後ろを

見ると、さっきの黒い車がとろとろ動いて止まりました。何度か振り返っていると、その車がついてきているのがわかります。よく見るとうちの車でした。子供心にその意味がわからず、結局そのまま歩いて帰りつきました。その日、家ではその話題は一切出てきませんでした。

それから三十年以上経ちますが、今でも娘と息子の姿を見ながら、ふとその時のことを思い出します。子の前では強く言いつつ、心配のあまり一目散で息子の元へ行き、帰り着くまでを見届けてくれたんじゃないかと受け取っています。

私が気付かずとも、阿弥陀さまは私をいつも願っています。その願いを生涯かけて聞いていくのが浄土真宗の教えでしょう。今年父の二十七回忌を迎えます。

善巧寺住職 雪山俊隆

総代会

六月二十六日

平成二十七年年度の収支決算と、平成二十八年度の予算案を会議する総代会が行われました。先に住職・総代長のあいさつ、新総代へ委嘱書授与が行われ、議長有馬文義さんのもとで会議が進行しました。縮小財政が続く中、年会費の値上げが検討されていますが、近く本願寺からの懇志依頼があるため、今年度も保留となります。

仏教婦人会からは、前会長船屋昭子さんより行事報告を行い、新会長島田俊子さん（板屋）と副会長中坂陽子さん（三日市）より行事予定の報告がされました。

その他の事項として、富山別院三法要にあたり、善巧寺大遠忌懇志の残金から二百六十五万円を納金した報告がありました。また、本願

寺の伝灯奉告法要を機縁に、「宗門総合振興計画推進懇志」（総額五百二十四万四千円）の依頼書が届いていることに対して、今年度の在家報恩講（ほんこさま）より、一軒一万円の懇志をお願いするという結論に至りました。夏頃までにご依頼書を全ご門徒へお送りします。七頁にも記しましたので、ご参照よろしくお願い致します。



新総代

澤木 繁夫（下立愛本）

本波 英明（浦山）

開澤 保則（栃澤）

開澤 英一（栃澤）

藤澤 清（栃澤）

尾澤 文雄（中新）

正信偈に学ぶ

四月一日

第三回目の行信講座「正信偈に学ぶ」が行われました。初回から引き続き天岸浄圓先生にお話

いただき、遠くは新潟や石川からの参加者もおられます。約四割ほどが僧侶の勉強会です。次回は十一月十六日の予定です。僧侶と共に学ぶ場へぜひご参加下さい。



花まつりマルシェ

四月二十四日

お釈迦さまの誕生を祝う「花まつり」のご縁により多くの方に参加して頂きたいという願いを元に、今回は飲食店の出店を数件お願いして「マルシェ」として行いました。

門徒会館では子供向けに工作のワークショップを行い、展覧会と重ねてお越し下さる方も多くおられました。前日に婦人会と子供たちが一生懸命飾りつけたチューリップをたくさんの方に見てもらえてとても嬉しいご縁となりました。



お寺座ライブ

六月十一日

お寺の音楽会「お寺座ライブ」が十回目を迎えました。例年、ステージは本堂の中だけですが、二百五十席が売り切れるとその後お誘い出来なくなるので、もっと間口を

広げたいという思いから、境内にもステージを設けて二部制で行いました。おかげさまで県内外より三百名以上の方にお越し頂きました。最後の読経では、各々に正座をして手を合わせる姿が印象的でした。



富山別院三法要

富山別院の三法要とは、親鸞聖人七五〇回大遠忌、別院開創一三〇周年、本堂再建五十周年のことです。その関連イベントとして、富山県内の各組では「ともに唄おう平和といのち」をテーマに記念ライブが行われました。黒西組は四月二日に荻生の称名寺で開催されました。地元バンドの「楽屋姫」、お坊さんバンド「ジ・アザーズ」、絵グループ「ともしえ」が出演し、馴染みの曲を参加者みんなで歌いました。

別院の法要は六月四、五日に行われ、法要前日には森山良子さんを迎えて前夜祭が行われました。境内には竹あかりのライトアップに飲食販売が行われるなど、多くの方で賑わっていました。黒西組は初日の四日にバスで参拝し、善巧寺

の参加者は十五名。第二十五代専如ご門主と共におつとめしました。尚、富山別院の記念事業懇志は、善巧寺の大遠忌法要で皆様から集まった募財の残金で納めています。



本願寺より進納ご依頼 宗門総合振興計画推進懇志

本願寺から「懇志進納ご依頼書」が届きました。概要は次のとおりです。

平成二十六年六月に、第二十五代の専如門主が法統を継承され、今年の十月より来年五月まで「伝灯奉告法要」が行われます。これに先立つて宗門では、平成三十五年「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」の勤修までの十年にわたる宗門総合振興計画が策定されました。

この計画は、十年という長期期間と二百億円という収支予算によって、二つの大法要のご修行と、宗門が現代の社会の中でなすべき事項を計画実行し、伝わりにくくなつたといわれるお念仏のみ教えが次世代に相続されるよう基本方針を定

めて、種々の事項が推進されます。

総代会にて様々な意見が交わされ、結果、ご門徒一軒あたり一百万円のご懇志をお願い申し上げます。今年度の在家報恩講（ほんこさま）より懇志を募らせていただきま

伝灯奉告法要

平成二十八年十月

平成二十九年五月まで

※黒西組の団体参拝は、

来年四月三、四日の予定です。

宗祖御誕生八百年・

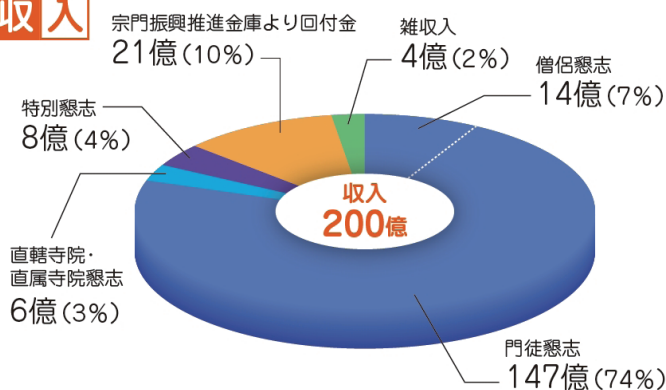
立教開宗八百年

慶讃法要

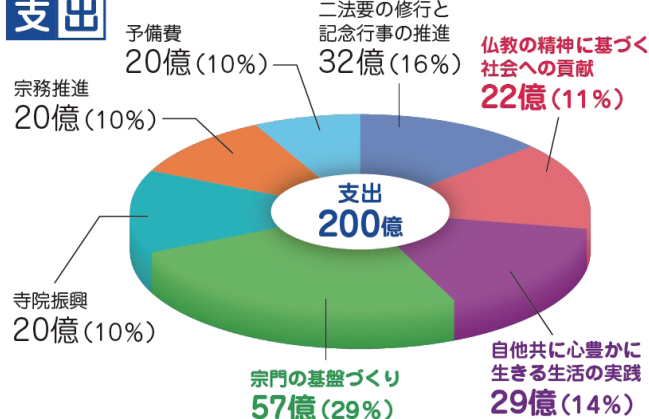
平成三十五年

宗門総合振興計画推進費 収支計画概要

収入



支出



九日 音澤報恩講
一二日 音澤報恩講
一四日 音澤報恩講
一五日 音澤報恩講
一六日 音澤報恩講
二〇日 音澤報恩講
二一日 音澤報恩講
二二日 音澤報恩講
二三日 音澤報恩講
二六日 音澤報恩講
二七日 音澤報恩講
二八日 音澤報恩講
二九日 栗虫報恩講
三〇日 栗虫報恩講

寺
ごよみ

九月

一四日 こども盆踊り
一六日 お盆参り
午後 本山御助成会
会場：称名寺
四日 キッズサンガ
会場：光顔寺
一日 石田・生地・中新
お講

寺
ごよみ

八月

永代祠堂会

えいたいしどうえ
ご門徒の方々のご先祖をご縁につとまる
法要です。各家庭の法事と同様に大事に
おつとめ致しますよう。

七月十六日(土)

午前十一時 お講

午後一時 総代物故者追悼法要

戦没者物故者法要

十七日(日)

午後一時 仏婦物故者追悼法要

十八日(月・祝)

午後一時 内陣法名法要

十九日(火)

午前十時 善巧寺前住職二十七回忌

善巧寺前々坊守十三回忌

照行寺前住職七回忌

照行寺前々住職五十回忌

午後一時 内陣法名法要

講師：日置 宗明 師

三重・信明寺住職

※十七日と十八日はおとぎはありません。昼食を済
ませてお参り下さい。

※仏婦バザーの品物は十四日までにお届け下さい。

永代祠堂会～お車ご希望の方へ～

ご希望の方は、お寺まで必ずご連絡ください。

ひとりでも多くの方にご参拝いただきたいという願いの元、運
行車を出しておりますが、乗車されない地域も多数ありますので、
今後は、ご希望の方の人数に合わせて車を出します。どうぞよろ
しくお願い致します。(善巧寺 65-0055)

清掃奉仕

七月二日午前八時半

いじむ盆踊り

八月十四日午後六時半

子供たちの盆踊り。お
孫さんやお子さんとぜひ
一緒にご参加ください。

お盆参り

八月十六日午前十時

キッズサンガ

～お寺の子ども会～

日程：八月四日(木)

午前九時～十一時半頃

※善巧寺出発八時半

会場：魚津・光顔寺

対象：保育園児～小学生

※保育園児は保護者同伴

参加費：無料

主催：黒西組

年に一回こども会が行
われます。今年は魚津の
りんご畑に囲まれたお寺
「光顔寺」です。

本山御助成会

八月四日午後一時半

会場：荻生・称名寺

黒部の浄土真宗本願寺
派寺院の持ち回りで年に
二回行われています。

合 掌

四月の展覧会から、リ
ニューアルした花まつり
マルシェ、六月には十回
目を迎えたお寺座ライブ
まで全力で突っ走りまし
た。いずれの行事も心か
ら賛同してくれる仲間が
いて初めて成立します。
法要においても、ひとり
ひとりのお気持ちカタ
チになるものですので、
どうぞご参加、ご協力よ
ろしくお願い致します。

※ ※ ※

善巧寺前住職隆弘
二十七回忌、前々坊守喜
子十三回忌、照行寺前住
職神子勉さんの七回忌、
前々住職五十回忌と、今
年は寺族の回忌が重なり
ました。永代祠堂会四日
目午前中に重ねて勤めま
すので、どうぞお参りく
ださい。

